

	()組	氏
	()番	名

国際連合についての学習をしていたゆうまさんたちは、新聞で下のような記事を目にし、次のような会話をしました。

富士山、世界遺産に



● ●
新聞

三保松原の登録も決定

.....るでのカ
.....開ブ
.....かノ
.....れン
.....てベ
.....いニア

ゆうま：新聞記事に富士山の世界遺産への登録が決定したって書いてあるよ。

ひろと：世界遺産って何なの。

ゆうま：今、ぼくたちが学習している国際連合の(①)が、登録して、保護しているものらしいよ。

ひろと：国際連合って、そんなこともしているんだ。

ゆうま：(①)は、富士山以外にも世界のいろいろな場所を世界遺産に登録しているみたいだよ。

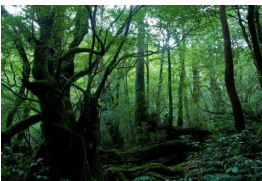

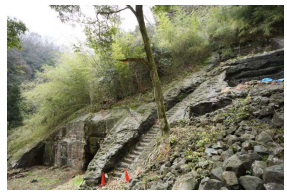
アは安全保障理事会、イはユニセフ(国連児童基金)の説明です。

(1) 会話の中の(①)が、国際連合の組織の一つです。その組織の説明として適切なものを次のア、イ、ウから選んでください。

- ア 国際平和を守り、国同士の争いなどを解決することを目的としている。
- イ すべての人々が、健康な状況で生活できることを目的としている。
- ウ 教育・科学・文化の分野で国際協力をさかんにし、世界平和と安全に役立てることを目的としている。

ウ

(2) ゆうまさんたちは、会話中の下線部に関連して、様々な世界遺産について次のようにまとめました。(①)が、今後どのような開発を行おうとしているのかを資料を参考に、あとの「 」に書きなさい。

	屋久島	小笠原諸島	石見銀山
写真			
登録理由	・ 樹齢1000年を超える屋久杉が美しい自然景観を生み出していて、亜熱帯から亜寒帯にかけての生物多様性を維持していること	・ これまで大陸とつながったことのない海洋島のため、島にたどり着いた生物が独自に進化を遂げていること	・ 銀鉱山にかかわる遺跡は、その集落も含め自然環境と一体となった文化的景観を形成し、環境に配慮し自然と共生した土地利用が今に伝えられていること

日本の世界遺産登録数は19(文化遺産15、自然遺産4)となっています。(2015年7月現在)

「 持続可能 」な開発

国際連合の組織について興味をもったゆうまさんたちの班では、募金にも協力したことのあるユニセフについて、くわしく調べることにしました。

(3) ゆうまさんたちは自らも協力した募金のお金の流れについて調べたところ、集められたお金は、さまざま地域の活動に使われている事がわかりました。ユニセフの活動は主に

アジアやアフリカなどの発展途上地域での活動が多いことが読み取れます。



(ユニセフHPより)



(ユニセフHPより)

「 **アフリカ** や **アジア** 」などの「 **発展途上** 」の地域

(4) ユニセフの活動について調べたゆうまさんたちは、それぞれの活動について次のようなまとめをしました。調べた内容を参考にあなたの考えるユニセフの活動の目的を、あとの「 」に書きなさい。

【保健】

実態 5歳の誕生日をむかえられずに、命を失ってしまう子どもが、1年に630万人。

活動

- ・予防接種をする。
- ・マラリアを防ぐ蚊帳を広める。
- ・母乳で赤ちゃんを育てることを広める。
- ・保健センターをつくる。

【水と衛生】

実態 7億6800万人が安全できれいな水が使えず、25億人がトイレが使えない。

活動

- ・村の人々といっしょに井戸をつくる。
- ・井戸から離れたところにトイレを作る。
- ・井戸の修理の仕方を伝える。
- ・衛生の知識を伝える。

【教育】

実態 小学校に行けず、読み書き計算ができない子どもが5700万人。

活動

- ・学校を作る。
- ・教科書と学用品を届ける。
- ・先生を育てる。
- ・親に教育の大切さを伝える。

【栄養】

実態 5歳未満のこどもの4人に1人は栄養不足で病気がちで病気が治りにくい。

活動

- ・ビタミンAを配る。
- ・栄養の知識を広める人を育てる。
- ・自分たちで食べ物が作れるように、野菜の種やひよこを配って育て方を伝える。

ユニセフ活動の目的は、

「 **世界の子どもたちの命と健康を守る** 」ことだと思います。

ユニセフの活動地域の実態や活動の様子から、活動の目的を考察することが大切です。